

コミュニケーション

■ 環境レポートの公開、情報公開

■ 環境レポート

環境に貢献する研究開発の成果などを中心に環境活動を紹介しています。

<https://www.rd.ntt/environment/NTTsoukenrep2022.html>



環境レポート2022

■ ホームページ

四総研の紹介や報道発表された研究開発成果などのさまざまな情報を発信しています。

- ・ IOWN総合イノベーションセンタ
<https://www.rd.ntt/iic/>
- ・ サービスイノベーション総合研究所
<https://www.rd.ntt/svlab/>
- ・ 情報ネットワーク総合研究所
<https://www.rd.ntt/inlab/>
- ・ 先端技術総合研究所
<https://www.rd.ntt/sclab/>

■ パンフレットなど

- ・ NTT技術史料館のパンフレット
<https://hct.lab.gvm-jp.groupis-ex.ntt/guide/pamph.html>



NTT技術史料館リーフレット

■ NTTグループの技術情報誌

「NTT技術ジャーナル」、「NTT Technical Review」の内容がホームページ上でご覧いただけます。

<https://journal.ntt.co.jp/>



NTT技術ジャーナル情報誌

地域との交流

■ 清掃活動

横須賀、武蔵野、厚木、筑波の研究開発センタでは、地域社会への貢献の取り組みとして、研究開発センタ周辺などの清掃活動に定期的に取り組んでいます。

● 横須賀研究開発センタ

横須賀研究開発センタでは、センタの建物周辺道路（通研通り）を定期的に清掃しています。

2022年度は5月30日（ごみゼロの日）と11月28日に横須賀研究開発センタ周辺の地域清掃活動を行いました。従来30分間だった活動時間を1時間に拡大し、昼休みをずらして参加できるよう工夫しました。

5月の清掃では、リモートワークが原則となり出社人数に制限がある中ですが、出社人数の約1/4にあたる計68名もの有志が集まり清掃を行うことができました。秋とは異なり落葉等は多い状況ではありませんでしたが、計32袋のごみを収集し、周辺道路の「ごみゼロ」に貢献できました。



清掃活動の様子（横須賀研究開発センタ）

● 武蔵野研究開発センタ

武蔵野研究開発センタでは、センタの建物周辺道路を定期的に清掃しています。

2022年度は計12回、出社している社員、同居会社社員など、各回10名程度が参加し、昼休みの時間帯に周辺道路の清掃を行いました。夏から秋にかけては、台風などの荒天で各回、思いのほか枯葉が散乱していました。



清掃活動の様子（武蔵野研究開発センタ）

● 厚木研究開発センタ

厚木研究開発センタでは、周辺地域の会社が合同で森の里地区周辺を定期的に清掃しています。

2022年度は6月20日の昼休みに、社員および関連会社のご協力で周辺のボランティア清掃を行いました。手指消毒やマスク着用を徹底し、総勢105名もの有志が集まり、落ち葉や空き缶などを回収しました。2回目は11月21日昼休みに行い、101名もの有志が集まり、落ち葉舞い散る眩しい日差しの中、清々しい気持ちとなる清掃活動となりました。



清掃活動の様子（厚木研究開発センタ）

● 筑波研究開発センタ

筑波研究開発センタでは、毎月、社員の出社状況により、少人数で、複数回、近隣の清掃活動「筑波ロケ社会貢献活動〈クリーン作戦〉」を実施しています。

通勤中はあまり目立ったごみは見えないものですが、歩道をゆっくり歩きながら見回すと、植え込みや、AS研の垣根周りは、空き缶やタバコの吸い殻、菓子袋など多くのごみが散見され、外周を一回りすると、ビニール袋いっぱいのごみが収集できました。定期的に清掃活動を実施することで、ごみを捨てる人も少なくなってくると思いますので引き続き活動を継続していきます。



清掃活動の様子（筑波研究開発センタ）

■ 一般公開

四総研では、地域との交流を図るため、毎年、一般公開を実施しています。

2022年度は理工系に興味を持つ女子中高生向けのイベントを厚木研究開発センタで開催しました。また、NTT技術史料館では体験型科学教室や特別公開を開催しました。今後も地域・社会貢献活動の一環として、様々な活動を行っていきます。

● 夏のリコチャレ2022 「めざせ！ラボガール」を開催

厚木研究開発センタは、理工系分野に興味を持っている女子中高生・女子学生を対象に、研究所のお仕事を紹介するイベントを2022年8月にオンラインで開催しました。NTTの研究所で働く女性研究員が、研究者になったきっかけやどのようなお仕事をしているかを紹介したり、どのような一日をすごしているかについてお話をしました。理工系分野に関心を持つ女子学生達の将来の進路選択を応援します。



夏のリコチャレ2022

● 災害用備蓄食品の寄贈

武蔵野研究開発センタは、備蓄している災害用食料品を児童養護施設や生活困窮世帯へご提供いただくためにフードバンク5社へ寄贈しました。寄贈した食品は、梅かゆ・鮭かゆ・ウインナー・野菜カレー・さばみそ煮・肉じゃが・おでん・煮込みハンバーグ、合計364箱です。今後も社会や地域住民に貢献する活動を継続していきます。

● NTT技術史料館

武蔵野研究開発センタ内にあるNTT技術史料館は、日本の電気通信技術の歴史を、約1,500点の実物史料やパネル・映像により学べる見学施設です。

昭和の赤公衆電話機や黒電話、大阪万博に登場したワイヤレステレホンなど懐かしい電話機の展示に加え、初期のステップバイステップ交換機からデジタル交換機に至るまで、迫力の展示をご覧ください。

2022年度は8月2日、3日に「夏休み体験型科学教室2022」を開催し、電波の仕組み、ラジオ放送の仕組みを学びながら、いろんな部品を組み合わせるAMラジオを作りました。「通信の歴史を学ぶ技術史料館ツアー」では、クイズを解きながら、NTT技術史料館の展示をまわりました。また、「秋の特別公開」、「冬休み特別公開」、「春休み特別公開」を開催し、武蔵野市トレジャーハンティングとコラボした謎ときやスタンプラリーなどをお楽しみいただきました。

NTT技術史料館では、高専・大学・大学院の学生向けにその時代の最先端を彩ったさまざまな電気通信の技術をNTT出身のOB運営サポーターが、体験談を交えながらご案内する「学生特別見学会」や小学校5年生の社会科単元の学習のねらいにあった社会科見学・体験プログラムを実施しています。



夏休み体験型科学教室2022